

心和ます この1枚

室蘭製鉄記念病院で写真展



温かみのある作品が並ぶ会場と佐々木代表

グループは1966年5月に結成され、現在の会員は30〜80歳代の10人。これまで撮影した四つ切りサイズの写真を1人2点ずつ展示した。

室蘭市内で撮影された珍しい白いカタクリの花のほか、室蘭港の夕焼け、産湯につかる赤ちゃんなどをとらえた作品が並ぶ。同会の佐々木昇代表(69)「登別市」は「どれも温かみのある作品。大勢の人に見てもらい、視点の多様さや写真の楽しさも感じ取ってほしい」と来場を呼び掛けている。

無料。28日まで。月

室蘭、登別の写真愛好家がつくる「フォトグループ室蘭」の作品展「小さなグループのカメラアイ(愛)展」が、製鉄記念室蘭病院(室蘭市知利別町)の1階ラウンジで開かれている。満開のサクラ並木など風景を中心とした20点が、患者らの心を和ませている。(相沢宏)

〜金曜の午前9時〜午後5時。